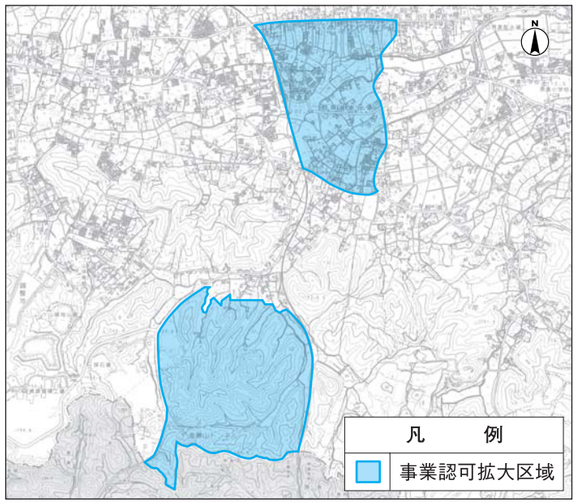
公共下水道事業認可区域を拡大しました！

昭和61年度に県の事業認可を受けてスタートした荒川上流流域関連寄居公共下水道事業は、皆さんのご協力により現在、寄居駅周辺の事業認可区域2226・2ヘクタールのうち、既にほとんどの区域が下水道使用可能区域となりました。

町では、この事業認可区域をさらに広げ、新たに148・2ヘクタールの区域（左図参照）を追加し、374・4ヘクタールに拡大しました。

なお、下水道の整備には多額の費用がかかりますが、この財源は整備区域内で恩恵を受ける皆さんからの受益者負担金のほか、国からの補助金、起債、町費等をあてています。

”明るく住みよい清潔なまちづくり“を目指して、今後も公共下水道事業を推進していきますので、趣旨をご理解のうえ、皆さんのご協力をお願いします。



690円／㎡の受益者負担金制度にご理解を

現在の私たちの暮らしに大変有益な公共下水道ですが、建設には長い年月と多額の費用がかかります。しかし、整備された下水道は、道路や公園といった不特定多数の方が利用する公共施設とは違い、利用できるのはその区域の方に限られます。町全域からの税金でこの多額の費用を賄うとすれば、下水道を利用できない他の地区の方にとって不公平なことになります。そこで下水道の設置によって利益を受ける方に建設費の一部を負担していただき、下水道建設を促進しようというのが受益者負担金制度です。負担金の単価は、昨年度の受益者負担金等審議会の答申をもとに決定されました。

整備区域内に土地を所有している方には、今後、受益者負担金を負担していただくことになりますが、趣旨をご理解のうえ、ご協力いただきますようお願いします。

下水道を使用できる区域になったら

下水道を使用できる区域になったら、浄化槽を利用している方は、浄化槽を廃止して、遅滞なく下水道へ接続してください。くみ取り便所を使用している方は、3年以内に水洗便所に改造し、下水道に接続することが法律で義務付けられています。

下水道を使用できる区域でも、ご利用いただかなければ”明るく住みよい清潔なまちづくり“に役立ちません。まだ下水道へ接続していないご家庭は、早急に接続工事（排水設備工事）を行うようお願いします。

改造資金の融資あっせん

既設の便所を水洗化する場合などに、水洗便所改造資金の融資あっせん制度（最高50万円）があります。融資を希望される方は、工事を始める前に上下水道課へご相談ください。

公共下水道工事にご協力を

公共下水道の整備は道路を掘削して工事を行うため、工事中は通行規制や騒音などでご迷惑をおかけしますが、皆さんのご理解ご協力をお願いします。

問い合わせ／上下水道課（☎581・2121内線266）へ。

水道メーター検針を（社）寄居町シルバー人材センターに委託しました！

町では、4月から水道メーターの検針業務を（社）寄居町シルバー人材センターへ一括委託しました。これに伴い、一部検針員が変更となりました。

変更になった地区のご家庭には、4月、5月の検針時に変更のお知らせ通知を配布します。

検針員は、町が発行する身分証明書を携帯していますので、不審な場合には、身分証明書の提示を求めてください。

また、上下水道課職員を装うなど、悪質な訪問販売が横行しています。町では、浄水器の販売や給水器具類の点検・清掃のあっせんなどは一切行っていませんのでご注意ください。

問い合わせ／上下水道課（☎581・2121内線261・262・266）へ。

胃がん・大腸がん検診を実施します！

胃がんは最近減少傾向にありますが、まだまだ発症率が高いがんです。また、大腸がんは男女ともに発症率が緩やかながら、増加傾向にあります。がんの早期発見のため、また自分の健康管理のためにぜひ受診しましょう。

大腸がん検診は事前の申し込みが必要となります。申し込みの受付日時・会場をご確認のうえ、お越しください。

胃がん検診は事前の申し込みは必要ありませんが、注意事項をよく読み、直接お越しください。

問い合わせ／保健福祉総合センター（☎581・8500）へ。

胃がん検診を受ける方へ

検診前日の夜9時以降は飲んだり、食べたりせずに会場にお越しください。また、ガムをかんだり、喫煙をすると胃液が出てバリウムが薄まり、正確な診断ができません。

●胃がん検診の注意事項

次に該当する方は受診できません。

・過去にバリウムを飲む胃の検診を受け、アレルギー症状のあった方
・妊娠中、あるいは妊娠の可能性のある方
・朝食をとってしまった方
・勤務先で受診された方

●次に該当する方はあらかじめ主治医にご相談ください

・消化器疾患がある方
・おなかや胸の手術を受けたことがあり、現在も治療中の方
・毎朝、薬を飲んでいる方
・体調不良、アレルギーなどのある方
・便秘のひどい方
・水や食べ物でよくむせる方

●胃がん検診でレントゲン撮影を行う際の注意

バスの中で男女が一緒になることもあります。ボタン・チャック・ホックなどの金属のないTシャツ等を着用してきてください。

大腸がん検診を受ける方へ

胃がん検診会場で、大腸がん採便容器の回収をします。採便をしてから3日を超えないように、最寄りの会場へお持ちください。

●大腸がん検診申し込み受付日時・会場等

月日（曜日）	受付時間	会　場	対象・費用	備　考
4月 6日（月）	午前9時30分～10時30分	勤労福祉センター	対象／20歳以上の町民の方 費用／無料	受付日に来られない方は、4月13日（月）、14日（火）に、保健福祉総合センターに直接お申し込みください。
7日（火）	午前9時30分～10時30分	男衾コミュニティセンター		
	午後1時30分～ 2時30分	保健福祉総合センター		
9日（木）	午前9時30分～10時30分	用土コミュニティセンター		
10日（金）	午前9時30分～10時30分	総合体育館・アタゴ記念館		

※上記の日程で申し込みをされた方には採便容器を配布します。採便容器の回収は、胃がん検診会場で行います。
受付時間内に最寄りの会場へお持ちください。

●胃がん検診実施・大腸がん検診採便容器回収日時・会場等

月日（曜日）	受付時間	会　場	対象・費用	備　考
4月15日（水）	午前8時～9時30分	用土コミュニティセンター	対象／20歳以上の町民の方 費用／無料	開場は受付開始の20分前となります。 ※男衾コミュニティセンターでは、レントゲンバスの停車場所が小学校正門付近になることから、登校する児童の安全を確保するため、レントゲン撮影は8時30分から開始します。
17日（金）	※午前8時30分～9時30分	男衾コミュニティセンター		
20日（月）	午前8時～9時30分	保健福祉総合センター		
21日（火）	午前8時～9時30分	総合体育館・アタゴ記念館		
22日（水）	午前8時～9時30分	総合体育館・アタゴ記念館		
23日（木）	午前8時～9時30分	総合体育館・アタゴ記念館		
24日（金）	※午前8時30分～9時30分	男衾コミュニティセンター		
27日（月）	午前8時～9時30分	保健福祉総合センター		
28日（火）	午前8時～9時30分	カタクリ体育センター		
30日（木）	午前8時～9時30分	保健福祉総合センター		
5月 1日（金）	午前8時～9時30分	総合体育館・アタゴ記念館		
7日（木）	午前8時～9時30分	保健福祉総合センター		
8日（金）	午前8時～9時30分	保健福祉総合センター		